

【事業名称】 遠隔地に向けての「オンライン空き家塾」推進事業

【取組の背景と目的】

提携行政と取組んできた総合相談体制(セミナー&個別相談会)をオンライン化し、手付かずの遠隔地所有者(相談者)に、より多くの情報発信(セミナーに変わる動画配信や24時間受付システム、悩み事・困り事引出し作成、バナー発信)を行い遠隔地の空き家所有者に対する相談体制の構築を図る。昨年取り組んだ3者同時通話総合相談(相談者・行政・相談員)を検証、ブラッシュアップし必要とする専門家・専門職に効率よく繋いで行くシステム(専門家等との協力体制)や空き家担当職員の継続レベルアップや地方自治体の慢性的人材不足の解消を図る。

【取組内容の概要】

